



新年度がスタートしました

新年度の始業式で、子どもたちに次のような話をしました。少しでもわかりやすくなるようにプロジェクターを使って話してみました。

みなさん、おはようございます。今日から相川小の新しい一年がスタートします。

最初にクイズです。364人って何でしょう？

そうです。相川小の仲間全員で364人です。

2問目です。395人では？正解です。先生方や給食を作ってください方を入れてです。今日の始業式には、給食室のみなさんも参加してくださいました。

1年のはじまりなので、2つの話をします。

1つめは、平成から令和です。新しい時代は、令和と言います。令和という名前には、どんな願いがあるのか調べてみました。

令和には、明日への希望の花を大きく咲かせることができるという願いが、こめられているそうです。

私たちにとっての希望の花とは、何でしょうか。どんな時代になるといいでしょうか。希望をもって、進んでいきたいですね。

2つめの話をします。

さて、みなさんは、この令和という新しい時代を迎える今年、相川小でどんな1年間にしていきたいですか。少し考えてみてください。

どんなことにがんばろうかな、どんな勉強をしたいですか。そして、どんなことが楽しみですか。(子どもたちに時間をとって考えてもらい、5名位の子どもたちが発表してくれました。)

みんな、目標や願いを考えてくれました。では、みんなが考えた願いや目標が、かなうように今日は、校長先生からみんなに言葉を贈ります。それは、

「やれば」「できるは」「魔法の」「合い言葉」

そうです。(習字で書いた紙を広げて)

「やれば できるは魔法の合い言葉」です。

難しい勉強も、友だちとケンカしちゃった時に言えなかったごめんねも。やろうと思ったらやってみる。何度でもやってみる。そう思って頑張れば、魔法がかかったように何でもできるのです。

「やれば できるは 魔法の合い言葉」

何もしないでいるよりも、やってみるのです。

「やれば できるは 相川小のみなさんなのです。」

さあ、新しい時代にみんなの希望の花が咲くように、校長先生から今日、言葉を贈りました。この1年間がとっても楽しみです。

全員の先生で、みなさんを応援します。

これで校長先生のお話を終わります。

教職員を紹介します

本年度の職員を紹介します。

保護者の皆様との信頼関係をしっかりと結び、学校と保護者が協力して、子どもたちの豊かな成長を育みたいと思います。子どもたちにとって、明るく豊かな学校生活になるよう職員全員で頑張ります。どうぞよろしくお祈りします。

校長	小宮山 尚
教頭	桐山 賢一
教務主任	乙黒 誉雅
教務副主任	池谷 佳雄
きめ細か指導	高野 千佳
少人数指導	手塚 房江
初任者補助・きめ細か指導	岡田 みどり

ひまわり学級	戸島 智世
たんぽぽ学級	浅利 佳歩
◎1年1組	小澤 彩子
1年2組	保坂 麻衣
◎2年1組	小笠原佐智子
2年2組	丹澤 麻理恵
◎3年1組	保坂 由起
3年2組	村松 宏美
◎4年1組	岩下 和美
4年2組	小澤 裕紀
◎5年1組	河西 浩
5年2組	鷹野 実加
◎6年1組	弦間 文
6年2組	岩間 一郎
養護教諭	高鳥 隆子
事務主査	小田切昌江
栄養教諭	萩原 香織 (兼務)
図書館司書	芦澤 彩
特支教育支援員	秋山 直
技能員	川崎 哲也

A L T ウーズリー・ダニエル・アール

授業参観・学年総会ありがとうございました

授業参観・学級及び学年総会には、大勢の保護者の皆様にご出席をいただきました。

学年総会では、私から直接、保護者の皆様に次のような話をさせていただきました。

1つ目は、校長から教職員へ、「一事徹底」すること、「SSC」として「笑顔・スピード感・挑戦」をテーマに取り組むことを指示しました。

2つ目は、校長から子どもたちへ、「やれば できるは魔法の合い言葉」(愛媛県済美高校校歌の一節より)の話です。子どもたちを応援していきます。

3つ目は、校長から保護者様へ、「担任とのパートナーシップの大切さ」「うちの子もよその子も」という話をしました。これが大切です。

保護者様の強い期待を感じ、あたたかい雰囲気の中で話を聴いていただき感謝しています。